

10 家庭

科目名	生活産業基礎	単位数	2 単位	学年	第 1 学年	科 コース	総合生活科
使用教科書	実教出版「生活産業基礎」			副教材			

学習の到達目標

1. 衣食住、ヒューマンサービスなどに関する生活産業や関連する職業への関心を高める。
2. 必要な知識と技術を進んで修得し、活用する意欲と態度を育てる。

学習計画

	月	単元	学習内容及びねらい
一 学 期	4	第 1 章 「生活産業基礎」を学ぶに当たって 第 1 「生活産業基礎」を学ぶ目的 第 2 「生活産業」とは 第 3 「生活産業」で働く人に求められること 第 4 「生活産業」のスペシャリスト	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭に関する専門的な学習への動機付けをする。 ・生活産業に関心を持たせ、生活に関する職業について理解し、卒業後の進路について意識を促す。
	5		
	6	第 2 章 社会の変化と生活産業 第 1 生活と産業とのかかわり	<ul style="list-style-type: none"> ・衣食住生活、家庭経営、保育などの生活とそれを支える産業とのかかわりを理解する。
	7	第 2 社会の変化とライフスタイルの変化 第 3 産業構造の変化と生活産業の発展	<ul style="list-style-type: none"> ・社会の変化、経済の発展に伴う人々の生活に関する価値観や働き方、ライフスタイルの多様化の現状を理解する。 ・経済発展に伴う産業構造の変化や消費者の多様なニーズに応えるための生活産業の発展を知る。
二 学 期	9	第 3 章 生活産業と職業 第 1 節 食生活関連分野の産業と職業 第 1 食生活の変化と生活産業とのかかわり 第 2 食生活関連産業の職業と資格	<ul style="list-style-type: none"> ・食生活産業の種類と人々の食の対する意識、価値観の多様化や多様しているライフスタイルに伴う食生活の変化の実態などについて理解する。 ・様々な食に関する資格や職業について興味・関心を持たせる。
	10		
	11	第 2 節 衣生活関連分野の産業と職業 第 1 衣生活の変化と生活産業とのかかわり 第 2 衣生活関連産業の職業と資格	<ul style="list-style-type: none"> ・衣生活産業の種類と人々の感性や意識の多様化によって、ファッションの多様化や多品種少量生産など、ライフスタイル全般を提案している状況を理解する。 ・様々な衣に関する資格や職業について、興味・関心を持たせる。
	12	第 3 節 住生活関連分野の産業と職業 第 1 住生活の変化と生活産業とのかかわり 第 2 住生活関連産業の職業と資格	<ul style="list-style-type: none"> ・住生活産業の種類と人々がライフスタイル・価値観・感性にあった住居を求めている状況を理解する。 ・様々な住に関する資格や職業について、興味・関心を持たせる。
三 学 期	1	第 4 節 ヒューマンサービス関連分野の産業と職業 第 1 社会の変化とヒューマンサービス 第 2 ヒューマンサービス関連分野の職業と資格	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒューマンサービス産業の種類と少子高齢化やライフスタイル・価値観の多様化に伴い、ヒューマンサービス関連分野に対する需要が高まっている状況を理解する。 ・様々なヒューマンサービスに関する資格や職業について、興味・関心を持たせる。
	2	第 4 章 職業生活と自己実現 第 1 職業生活と生きがい 第 2 将来の生活と学業	<ul style="list-style-type: none"> ・専門科目の学習と職業生活とのかかわりや職業における職業資格の意義、求められる資質・能力・責任などを理解する。 ・職業資格の取得や将来のスペシャリストを目指した学習プランの立案をさせる。
	3		

学習評価

1. 定期試験・課題の提出状況・授業態度などを総合的に評価する